

今後の医療体制の確保と経営を見据えて  
西臼杵地域公立病院統合再編準備室発足

4月1日、高千穂町役場にて「西臼杵地域公立病院統合再編準備室」職員の辞令交付式が行われました。式には、西臼杵3町の町長と配属される職員（宮崎県と高千穂、日之影、五ヶ瀬町からそれぞれ職員1人）が出席。3町の町立病院の慢性的な医師不足や人口減少による経営悪化を背景に、安心した医療体制づくりと経営効率化に向けた準備を進めていくこととなります。



準備室職員（向かって左側4人）と3町長

「地域おこし企業人交流プログラム」事業  
民間企業からの社員受け入れ

4月2日、総務省の事業を活用し、「株式会社ANA総合研究所」より、観光戦略マネージャーとして、早瀬和博さんが就任しました。この事業は、三大都市圏に所在する民間企業等の社員を受け入れ、そのノウハウや知見を活かすことで、魅力や価値の向上等につながることを目的とする事業です。早瀬さんは、観光振興や地域ブランド化の育成・販路拡大等の業務に従事することとなります。



観光戦略マネージャー 早瀬和博さん(国見ヶ丘)

独自のルールで安全運転  
あまてらす運転宣言達成証交付

3月22日、高千穂町社会福祉協議会で、あまてらす運転宣言達成証の交付式が行われ、昨年7月から今年1月までの期間、あまてらす運転に取り組んだ65歳以上のドライバー29人に甲斐宗之町長が達成証を交付しました。参加者を代表して工藤登呂さんは「いつまで運転できるかは分からないが、ルールを守って安全運転を心掛けたい」と話しました。



達成証を受け取る工藤登呂さん(若戸:上寺)

高千穂の魅力を発信  
地域おこし協力隊着任

4月1日、地域おこし協力隊員として、末廣美鶴希さんへの辞令交付式がありました。町長が、「ワーケーションへの取り組みや、町の情報発信を中心に、活性化へ向けてがんばってほしい」と期待を述べ、それに対し、末廣さんは、「高千穂町の魅力発信や、ワーキングスペースの 프로모ーション活動を行なっていきたい」と決意を述べました。



末廣美鶴希さん(押方:山附出身)



釜炒り茶・紅茶・玄米茶・粉末茶



新香味茶(しんこうみちや)

その後、西臼杵産の茶葉と釜炒り茶製造技術を応用して作った発酵茶「新香味茶」のウーロン茶の試飲が行われ、藤本副町長は「薫りの良さや発酵茶特有の甘みがあり、とてもおいしい」と感想を述べました。



まさは (写真中央の甲斐雅也副会長とJA職員)

高千穂地区茶業振興会がJA高千穂地区と、釜炒り茶の市場開拓のために開発していた海外向けの商品が完成し、3月25日に町長室で贈呈式がありました。同会副会長の甲斐雅也さんから商品を受け取った藤本昭人副町長は「急須でお茶を入れる光景が減るなか、海外向けの商品開発をはじめ、積極的な茶業振興に感謝したい」と述べました。パッケージは日本語、英語、広東語の3か国語表記で、釜炒り茶のティーバックと粉末玄米茶、ほうじ紅茶の4種類を開発。まずは日本食ブームと日本産の信頼感から、日本茶が日本より2倍近い価格で流通している香港で販売し、ヨーロッパへの展開も視野に入れています。甲斐副会長は「釜炒り茶の特徴である、すっきりした香りを海外の多くの人に楽しんでもらえれば」と期待を寄せました。

教育長賞

- 安在宗宣さん (三田井北喜久寿会)
- 椎葉ハルカさん (下押方神都会)
- 坂本稻生さん (下永の内あけぼの会)
- 永田恵子さん (下川あいそめクラブ)
- 神都会共同作品 (下押方神都会)

会長賞

- 甲斐ヨシ子さん (玄武老人クラブ)
- 飯干トシエさん (下組福寿会)
- 興梶恭子さん (下野西ひまわり会)
- 戸高英子さん (上押方寿会)
- 興梶琴恵さん (三田井北喜久寿会)
- 上押方寿会共同作品 (上押方寿会)
- 興梶勝子さん (下押方神都会)
- 宮本哲伸さん (上押方寿会)
- 奈須トキ子さん (下押方神都会)
- 飯干キヨ子さん (下押方神都会)



町長賞

- 窪田登美子さん (下押方神都会)
- 興梶八重子さん (下川あいそめクラブ)
- 甲斐 操さん (下組福寿会)
- 平嶋ヤスエさん (跡取川清流会)
- 佐藤恵子さん (下永の内あけぼの会)

3月26日に町長室で、さんさんクラブ作品展の表彰がありました。各賞の受賞者は次の通りです。

老人クラブ作品展  
さんさんさんクラブ作品展表彰